

平成26年度

山形大学大学院理工学研究科
博士前期課程学生募集要項(工学系)

【第3回入試】

【一般入試】

機能高分子工学専攻

【外国人留学生入試】

機能高分子工学専攻

機械システム工学専攻

平成26年 1月
山形大学大学院理工学研究科

博士課程教育リーディングプログラム
「フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院」
(5年一貫大学院コース) 履修学生募集!!

山形大学大学院理工学研究科(工学系)では、独立行政法人日本学術振興会が公募する「博士課程教育リーディングプログラム」に「フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院」として応募し、採択されました。このプログラムは、5年一貫大学院コース(定員12名)を特徴としており、平成26年度本研究科(工学系)博士前期課程入学試験合格者で本プログラムでの履修を希望する方を対象に、入学試験とは別に選抜試験を実施します。本プログラムの概要については、8ページに「フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院概要」を掲載しています。

詳しくは、ホームページ<http://ifront.yz.yamagata-u.ac.jp>を参照してください。

外部テスト(TOEIC又はTOEFL)の利用について

山形大学大学院理工学研究科博士前期課程(工学系)第3回入試の一般入試(機能高分子工学専攻)では、外部テスト(TOEIC又はTOEFL)の成績を利用します。

出願時に、外部テスト(TOEIC又はTOEFL)の成績書等を提出いただきますので、御準備をされるよう、お願いいたします。

対象となる成績書等

TOEIC

ア TOEIC(公開テスト)

イ TOEIC-IP(Institutional Program)

以上の2種類です。

志願する者は、上記ア、イのうちどちらかの成績証明書(あるいはスコアレポート、いずれもコピーは不可)を、入学願書と一緒に提出してください。(平成23年4月1日以降に受験した成績証明書が有効です。また、複数回受験している場合、一番高得点の成績証明書を提出してください。)

TOEFL

ア TOEFL iBT(Internet-based Test(インターネット版TOEFLテスト))

イ TOEFL ITP(Institutional Test Program(団体向けテスト))

ウ TOEFL PBT(Paper-based Test(ペーパー版TOEFLテスト)現在日本では実施していない)

以上の3種類です。

志願する者は、上記ア、イ、ウのうちいずれかのスコア票(Official Score Report(公式スコア票で、受験者の希望により、米国ETSから直接志望団体に送付されるもので、受験者には送付されません。))又は、Examinee Score Report(受験者用控えスコア票で、受験後に米国ETSより受験者宛に1通のみ送付され、原則として再発行はありません。))、いずれもコピーは不可)を、入学願書と一緒に提出してください。(平成23年4月1日以降に受験したスコア票が有効です。また、複数回受験している場合、一番高得点のスコア票を提出してください。)

不明な点があれば工学部入試担当(電話(0238)26-3013)に問い合わせてください。

目 次

山形大学大学院理工学研究科（工学系）のアドミッション・ポリシー ...	1 頁
1 募集人員	2 頁
2 出願資格	2 頁
3 入学資格審査について	3 頁
4 出願期間	3 頁
5 出願手続	3 頁
6 入学者選抜方法	5 頁
7 受験者心得	6 頁
8 受験上及び修学上の措置を希望する入学志願者の事前相談	6 頁
9 合格者の発表	7 頁
10 入学手続	7 頁
11 授業料	7 頁
12 その他	7 頁
13 理工学研究科（工学系）の概要	8 頁
14 博士課程教育リーディング大学院プログラム 「フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院」について ...	8 頁

日程表

項 目 等		月 日
入学資格審査書類提出期間		平成26年2月4日（火）～2月6日（木）（必着）
入学資格審査結果の通知期日		平成26年2月14日（金）
一 般 入 試 外国人留学生入試	出 願 期 間	平成26年2月27日（木）～3月3日（月）（必着）
	試 験 日	平成26年3月7日（金）
	合格者発表	平成26年3月14日（金）11時（予定）

問い合わせ先

山形大学工学部入試担当

〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3 - 16

電話 （0238）26-3013

山形大学大学院理工学研究科（工学系）のアドミッション・ポリシー

概要・特色

山形大学大学院理工学研究科（工学系）は、博士前期課程（Master's Program）と博士後期課程（Doctoral Program）で構成されており、前期課程は、入学定員270人を数え、機能高分子工学専攻、有機デバイス工学専攻、物質化学工学専攻、バイオ化学工学専攻、応用生命システム工学専攻、情報科学専攻、電気電子工学専攻、機械システム工学専攻、ものづくり技術経営学専攻の併せて9専攻を設置しています。

また、後期課程は、入学定員26人で、有機材料工学専攻、バイオ工学専攻、電子情報工学専攻、機械システム工学専攻、ものづくり技術経営学専攻の5専攻からなっています。

本研究科(工学系)前期課程では、「21世紀の社会情勢と産業構造の変革に呼応して『自ら新分野を開拓する能力を育てる大学院』を目標に工学教育を一層充実させ、研究活動を活発化して、科学技術の高度化・国際化に対応できる教育研究機関」として実践している学部の教育を、更に広い視野に立ち、精深な学識を養い、専攻する分野における研究能力と高度な専門性に支えられた卓越した能力を備えた人材を育成するための修士教育を目標に掲げ、多くの優れた修了生を輩出しています。

後期課程においては、グローバル化の進む中、専攻分野における研究者として自立し、世界に通用する高度に専門的な研究・教育に従事するために必要な高度な研究能力とその基礎となる豊かな学識を養って社会に貢献する人材を育成し、豊かな生活を築き、栄えある未来の創造に寄与しています。

理念・目標

「専攻分野における学生の探求心に応え、能力を啓発し、自立した人材を育成する」

「専攻分野の基礎知識を礎にした高度専門技術者・研究者・教育者の養成」

「自ら新分野を開拓する能力を育てる大学院」

求める学生像

山形大学大学院理工学研究科（工学系）博士前期課程は、以下の人材を求めています。

1. 専門分野に関する基礎学力を有し、さらに深く学ぼうとする意欲のある人
2. 専門分野に関する知識を生かし、論理的な思考のもと、自然科学の探究や研究開発に積極的に取り組む人
3. 社会の中での協調性を保ちながら、自ら考えて決断、行動できる人
4. 他人への思いやりの心と高い倫理観を持つ人
5. 専門分野に関する知識や技術を通して広く社会に貢献したい人

山形大学大学院理工学研究科（工学系）博士後期課程では、上記に加え、以下の人材を求めています。

1. 専門分野以外に対しても深い関心をもち、広い応用力を有する人
2. グローバルな視野に立ち、世界で活躍する研究者・技術者を目指す人

平成26年度山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系） 第3回入試【一般入試・外国人留学生入試】学生募集要項

1 募集人員

(1) 一般入試

専攻名	募集人員
機能高分子工学専攻	若干人

(2) 外国人留学生入試

専攻名	募集人員
機能高分子工学専攻	若干人
機械システム工学専攻	若干人

(注) ものづくり技術経営学専攻の一般入試，社会人入試及び外国人留学生入試は，本要項とは別に募集要項を作成し，学生を募集していますので，詳細については『平成26年度山形大学大学院理工学研究科 博士前期課程学生募集要項（工学系）【4月入学】』（5月公表済み）によりご確認ください。

2 出願資格

(1) 一般入試

次の各号のいずれかに該当する者又は平成26年3月までに該当する見込みの者として。

学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条第1項に定める大学（以下「大学」という。）を卒業した者

学校教育法第104号第4項の規定により学士の学位を授与された者

外国において，学校教育における16年の課程を修了した者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者

文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

本研究科において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で，22歳に達したもの

(2) 外国人留学生入試

日本国籍を有しない者で，次の各号のいずれかに該当する者又は平成26年3月までに該当する見込みの者として。

ただし，日本の国籍を有しない者でも，日本の大学を卒業した者（平成26年3月卒業見込みの者を含む。）は，外国人留学生入試の対象とはなりません。

外国において，学校教育における16年の課程を修了した者

外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国

の学校教育における16年の課程を修了した者

我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの

（注）講義は、主として日本語で行われます。

3 入学資格審査について

出願資格（1）の、（2）のにより志願しようとする者については、次のとおり事前に書類による個別の入学資格審査を行いますので、「入学資格審査願」、「卒業証明書（最終卒業学校分）」、「成績証明書（最終卒業学校長が作成し、厳封したもの）」及び「入学試験出願資格認定審査調書」を下記の期限を厳守の上、工学部入試担当へ提出してください。

【注意事項】出願資格（1）の及び（2）のについて

高等専門学校、短期大学、専修学校（出願資格（1）を除く。）、各種学校、外国大学日本分校（出願資格（1）、（2）を除く。）、外国人学校の卒業生など大学卒業資格を有していない者が入学を志願しようとする場合、本研究科において事前に個別の入学資格審査を行い、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者については、本研究科に出願することができます。

なお、同資格審査は、過去に本研究科が交付した「入学試験に係る入学資格の認定通知書」をもってこの審査に代えることができます。

この場合は、当該通知書の写しを出願書類に添付してください。

入学資格審査書類提出期間	審査結果の通知期日
平成26年2月4日（火）～ 2月6日（木）	平成26年2月14日（金）

4 出願期間

平成26年2月27日（木）から平成26年3月3日（月）までとします。（土・日曜日を除きます。）

受付時間は9時から16時30分までとします。

なお、郵送の場合も3月3日（月）まで必着とします。

5 出願手続

入学志願者は、出願書類を一括し、所定の期日までに工学部入試担当に提出してください。

なお、郵送する場合は書留郵便とし、封筒に「大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）入学願書在中」と朱書してください。

出願書類提出先 山形大学工学部入試担当
〒992-8510 山形県米沢市城南四丁目3-16

【出願書類】

入学願書 写真票 受験票	本要項に添付の所定の用紙に、必要事項を記入してください。 写真票の所定欄に出願前3か月以内に撮影した上半身、無帽、正面向きの写真（4cm×3cm）をはってください。
卒業証明書又は 卒業見込証明書	出身大学長（学部長）又は出身学校長が作成した原本とします。外国の大学又は学校の出身者で、やむを得ず写しを提出する場合は、最寄りの大使館、領事館等で原本証明を受けてください。 （注）外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語以外の場合

卒業証明書又は 卒業見込証明書 成績証明書	<p>には、和訳又は英訳を添付してください。</p> <p>出身大学長（学部長）又は出身学校長が作成し、厳封された原本とします。</p> <p>外国の大学又は学校の出身者で、やむを得ず写しを提出する場合は、最寄りの大使館、領事館等で原本証明を受けてください。</p> <p>（注）外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語以外の場合には、和訳又は英訳を添付してください。</p>
志望理由書	<p>日本語か英語で作成したものに限り、本要項に添付の所定の用紙に、志願した理由を日本語は800字以内、英語は300語以内で具体的に記入してください。</p>
研究計画書	<p>日本語か英語で作成したものに限り、本要項に添付の所定の用紙に、博士前期課程で研究したいテーマ、問題意識・研究目的・研究方法・研究計画を日本語は4000字以内、英語は1200語以内で記入してください。</p>
外部テスト（*） の成績書等	<p>第3回入試における一般入試に出願する者が提出してください。</p> <p>TOEICの成績証明書（あるいはスコアレポート、いずれもコピーは不可）又は TOEFLのスコア票（Official Score Report（公式スコア票で、受験者の希望により、米国ETSから直接志望団体に送付されるもので、受験者には送付されません。）又は、Examinee Score Report（受験者用控えスコア票で、受験後に米国ETSより受験者宛に1通のみ送付され、原則として再発行はありません。）、いずれもコピーは不可）を入学願書と一緒に提出してください。（平成23年4月1日以降に受験したスコア票が有効です。また、複数回受験している場合、一番高得点のスコア票を提出してください。）</p> <p>ただし、上記 又は について、入学願書提出時にやむを得ず成績証明書等が間に合わない場合は、提出できない理由を書いた用紙（様式任意）を出願書類とともに提出し、3月6日（木）までに成績証明書等を工学部入試担当へ持参してください。3月6日（木）までに提出できない場合は選考の対象とはなりませんので注意してください。（その際、検定料は返還しません。）</p> <p>また、入学願書提出時に成績証明書を提出済みの場合でも3月6日（木）までは、より高得点の成績証明書に変更することが可能です。</p>
学士の学位授与 （申請）証明書	<p>「2 出願資格」（1）の の資格で出願する者が提出してください。大学評価・学位授与機構が発行する学位授与証明書又は「大学評価・学位授与機構に学位授与の申請（予定）をしている」旨を明記した証明書（様式任意）で、出身大学長（学部長）又は出身学校長が作成したものとします。</p> <p>（注）外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語以外の場合には、和訳又は英訳を添付してください。</p>
検定料	<p>30,000円</p> <p>ただし、本学出願時に入学後の国費外国人留学生奨学金の受給が決定されている者については、検定料は不要です。</p> <p>1 払込期間：平成26年2月20日（木）から平成26年3月3日（月）まで</p> <p>2 払込方法</p> <p>（1）本要項に添付の所定の「払込書【大学院理工学研究科博士前期課程（工学系・4月入学）用】」を用いて、最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局から払い込んでください。</p> <p>なお、ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず窓口で払い込んでください。</p> <p>（2）各票の 印欄に、志願者（本人）の住所・氏名・電話番号をボールペンで正確に記入してください。</p> <p>（3）「払込取扱票」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」に志願</p>

検 定 料	<p>する専攻名を記入してください。</p> <p>(4) 「振替払込請求書兼受領証」及び「山形大学入学試験検定料納付証明書」をゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取る際には、必ず受付銀行又は局の「日附印」があることを確認してください。</p> <p>3 <u>ゆうちょ銀行又は郵便局の窓口で受け取った「山形大学入学試験検定料納付証明書」を提出してください。</u></p> <p>4 既に払い込んだ検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。</p> <p>(1) 検定料を払い込んだが出願しなかった場合（出願書類等を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合を含みます。）</p> <p>(2) 誤って検定料を二重に払い込んだ場合</p> <p>(3) 出願後に国費外国人留学生奨学金の延長が決定し、本学に入学する場合</p> <p>返還についての問い合わせは、山形大学工学部入試担当にお願いします。なお、申出期限は平成26年3月31日（月）までとします。</p>
返 信 用 封 筒	市販の封筒（長形3号・23.5cm×12cm）に郵便番号・住所・氏名を記入し、80円分の切手をはって提出してください。
ラ ベ ル 票	本要項に添付の所定の用紙に、出願者が確実に合格通知等を受け取ることができる住所等を記入してください。
そ の 他	日本に在住する外国人で、住民登録をしている者は、住民票の写しを提出してください。住民登録をしていない者は、パスポートの写し、本国の戸籍抄本または市民権等の証明書のうちいずれか1つを提出してください。

「2 出願資格」(1)の 及び(2)の により入学資格審査を受けた場合、卒業証明書及び成績証明書の提出は必要ありません。

* 外部テストについて

詳しくは、表紙裏の「外部テスト（TOEIC又はTOEFL）の利用について」をご確認ください。

6 入学者選抜方法

(1) 一般入試

入学者の選抜は、各専攻の指定する学力検査等並びに出身大学等の成績証明書、志望理由書、研究計画書を総合的に判断して合否判定を行います。

試験場は山形大学工学部試験場（山形県米沢市城南四丁目3 - 16）です。

学力検査等及び試験日時

【機能高分子工学専攻】

試験科目、試験日程は以下のとおりです。

試験日	試験時間	試験科目	
事前に受験してください。		外国語	英語（外部テスト）(*1)
平成26年3月7日（金）	9：30～	面接及び口頭試問(*2)	

* 1 外部テストについて

詳しくは、表紙の裏の「外部テスト（TOEIC又はTOEFL）の利用について」をご確認ください。

* 2 面接及び口頭試問は、1人40分程度行います。

(2) 外国人留学生入試

入学者の選抜は、各専攻の指定する学力検査等並びに出身大学等の成績証明書、志望理由書、研究計画書を総合的に判断して合否判定を行います。

試験場は山形大学工学部試験場（山形県米沢市城南四丁目3-16）です。

学力検査等及び試験日時

【機能高分子工学専攻，機械システム工学専攻】

試験科目，試験日程は以下のとおりです。

試験日	試験時間	試験科目
平成26年3月7日（金）	13：30～	面接及び口頭試問（*）

* 面接及び口頭試問は，1人40分程度行います。

7 受験者心得

(1) 受験票について

試験当日は、**受験票を必ず持参**し、試験場に入場する際に提示してください。

試験場では、常に受験票を携行し、受験中は係員の指示に従ってください。

試験当日、受験票を忘れた場合は、入場の際、係員に必ず申し出て、仮受験票発行の手続きをとってください。

受験票を紛失した場合は、速やかに工学部入試担当に申し出てください。

受験票は、入学手続きの際に必要となりますので、合否が確定するまで大切に保管してください。

(2) 天候等により、交通機関に乱れが生じる場合もあります。天候状況及び交通機関の運行状況を確認し、できるだけ試験前日までに米沢市に到着するなど、時間に十分な余裕をもって試験場へ向かうようにしてください。

(3) 受験者は、試験開始時刻30分前までに試験場に到着してください。

(4) **試験開始後20分を経過した後は、試験室への入室を認めません。**

(5) 試験当日、交通機関の事故又は災害等が発生した場合、試験開始時刻を繰り下げることがあります。

(6) 携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているなど不正行為となることがあります。

(7) 試験時間中は、時計のアラーム等を使用してはいけません。

(8) 試験が午後にわたる受験者は、昼食を持参することが望まれます。

(9) 試験当日は、自動車・バイクによる入構を禁止します。

(10) 受験者以外は、試験場建物内に立ち入ることができません。

(11) 受験のための宿泊施設については、本学ではあませんしません。

(12) 試験当日、試験場付近や最寄りの駅周辺等で合否メール等の受付をする者がいます。これらの者は本学とは何ら関係なく、トラブルが生じても本学は一切責任を負いませんので、十分注意してください。

また、アンケート等と称して、住所や電話番号を書かせたりする者がいますが、個人情報を悪用される場合がありますので、慎重に対応してください。

8 受験上及び修学上の措置を希望する入学志願者の事前相談

本学に入学を志願するもので、病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の措置を希望する者は、入学願書の出願受付開始前に工学部入試担当（電話(0238)26-3013）に相談してください。

なお、相談内容によっては、本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できる

だけ早めに相談してください。

9 合格者の発表

平成26年3月14日（金）11時（予定）

合格者の発表は受験番号のみとし，工学部掲示板に掲示します。

また，本研究科ホームページ（<http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。（発表直後はアクセスが集中し，つながりにくい場合がありますので，その際は，しばらく時間をおいて再度アクセスしてください。）

なお，合格者には，同日付けで合格通知書を送付します。

10 入学手続

入学手続は次のとおりです。

(1) 入学手続期間

平成26年3月24日（月）から3月27日（木）まで。

受付時間は，9時から16時30分までとします。

(2) 入学料

入学手続の際に，入学料を納付していただきます。

入学料 282,000円

(3) 提出書類

詳細については，入学手続案内を送付する際にお知らせします。

(4) 留意事項

入学手続完了者が，平成26年3月31日（月）までに入学を辞退した場合であっても，入学料は返還しません。

11 授業料

入学後に納付していただきます。

授業料 年額535,800円（予定額）

(注) 1 上記の金額は，未確定のため予定額です。

2 在学中に改定が行われた場合は，改定時から新授業料が適用されます。

3 納付方法等詳細については，合格通知の際に送付する入学案内等でお知らせします。

12 その他

(1) 提出いただいた入学試験に関する個人情報には次の目的のために利用し，当該情報を第三者に開示，提供及び預託することはありません。

入学者選抜試験実施のため

入学手続業務のため

入学統計調査のため

修学上必要な本学での業務のため

その他大学として必要な業務のため

(2) 提出書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合は，入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

(3) 入学を志願する者で，病気・負傷や障害等のために受験上及び修学上の措置を希望する者は，出願前にあらかじめ山形大学工学部入試担当に相談してください。

13 理工学研究科（工学系）の概要

（１）研究科の組織

本研究科は，前期２年及び後期３年に区分し，前期２年の課程を修士課程，後期３年の課程を博士課程として取り扱います。

理工学研究科 博士前期課程 （工学系）	機能高分子工学専攻
	有機デバイス工学専攻
	物質化学工学専攻
	バイオ化学工学専攻
	応用生命システム工学専攻
	情報科学専攻
	電気電子工学専攻
	機械システム工学専攻
	ものづくり技術経営学専攻
理工学研究科 博士後期課程 （工学系）	有機材料工学専攻
	バイオ工学専攻
	電子情報工学専攻
	機械システム工学専攻
	ものづくり技術経営学専攻

（２）各専攻担当教員等

詳細については，山形大学工学部ホームページ（<http://www.yz.yamagata-u.ac.jp/>）内の以下のページをご覧ください。

専攻毎の担当教員一覧 : <http://www2.yz.yamagata-u.ac.jp/admission/admissiondaigakuintop.html>
平成25年度開講科目のシラバス : <http://campus3.kj.yamagata-u.ac.jp/syllabus/2013km/top.htm>

14 博士課程教育リーディング大学院プログラム「フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院」について

博士課程教育リーディング大学院プログラム「フロンティア有機材料システム創成フレックス大学院」は，山形大学大学院理工学研究科博士前期課程（工学系）に平成26年4月に入学する学生で，博士後期課程を含む5年間一貫教育の履修を希望する者を対象に入学試験とは別に選抜試験を実施します。

選抜試験実施にかかる要項の請求及び，本プログラムに関する不明な点は，工学部学務課教育支援担当（電話（0238）26-3015）までお問い合わせください。

